

第5回 株式会社エフエム真岡 放送番組審議会議事録

1 開催概要

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため書類による審議を実施。令和3年10月6日(水)までに審議資料を配布、令和3年10月22日(金)までに番組に対する意見等について返信を求めた結果、審議委員全5名から電子メールまたはFAXにて回答があった。

■出席委員(敬称略)

増山 明 (真岡商工会議所 専務理事)
小池知恵子 (真岡市総合政策部情報政策課 情報管理係長)
篠崎 勝美 (株式会社シノザキ楽器 代表取締役)
宇賀神久子 (株式会社アキヤマ観光 チーフカスタマーサービス)
上澤 宏行 (真岡青年会議所 前理事長)

2 議題

放送番組の審議

3 審議内容

① 審議番組『ラジオ社会科見学 in 真岡発電所』

放送時間：令和3年8月10日(火)～8月31日(火)

火曜日 17:00～17:45、金曜日 11:00～11:45 計7回放送

出演者：株式会社神戸製鋼所 真岡発電所

パーソナリティ：大山ひとみ

(委員) パーソナリティの声が明るく、冒頭から楽しそうな番組というのを創出している。実際に、真岡発電所の現地で番組内容の映像を見学したことがあるが、映像がなくても質疑応答をはさむことで解説が丁寧にされた音声のため、ラジオでも違和感なく聴くことができた。コロナ禍でのこういった取組は、事業者にとっても市民にとっても有益であり、今後もこういった取組をしていただきたい。コロナが終息したら、見学に行ってみたいと思わせる番組になっていた。

(事務局) パーソナリティを含め、コミュニティFMで何ができるのか、徐々に理解してきている。今後も、地域の事業者、市民活動、学生の部活動等の紹介をタイムリーに提供できればと思います。

(委員) 冒頭、パーソナリティがゲストのご紹介をしていますが、名前と肩書はゲスト自ら名乗ってもいいかなと思います。ゲストが原稿を棒読みしている印象を受けました。内容も専門的で少し難しい話もあるだけに、もう少しだけた雰囲気を進めるか、話自体をさらに噛み砕いた方がよいのではないのでしょうか？話すスピードはこのくらいで大丈夫かと思いますが、終始一本調子で抑揚がないため飽きやすいかと思われます。パーソナリティが質問をしてそれにゲストが答える形式は良いかと思いますが、1つの質問に対して回答が長すぎるように思いました。ゲストは簡潔に答えて、パーソナリティがさらに質問して掘り下げる、という方がテンポが良いと思います。映像のないラジオで発電所のような施設を紹介する場合、リスナーにイメージしやすいように例えや言い回しを言葉で上手く表現する技術が求められるかと思いました。数字やデータで言われるよりも「栃木県庁と同じくらいの高さ」のような表現が使われた方が実感が湧きやすいよ

うに思います。(それでも栃木県庁が分かる人に限られるので言い回しは考える必要があると思いますが。)

(事務局) 今回は事業者の方の前向きな協力のおかげで成立した番組です。どうしても事業者としては、正確な情報を伝えようとするあまり、少し丁寧にかしこまった感じになってしまったかも知れません。その点は構成の段階で制作サイドの配慮が必要だったと思います。今後の番組制作にご指摘の点を生かしていきたいと思います。

(委員) 好感が持てたポイントとして、コロナ禍のなか新しいスタイルでのラジオ社会科見学 in真岡発電所の放送は、斬新で興味深く、説明も丁寧で聞きやすく、パーソナリティさんが出演者と打ち合わせも、だいぶよくされていたと感じました。よくわかる内容だったと思います。

改善すべきポイントとしては、同じテーマでの放送内容なので、時間が多少長くなってくると最初の内容が薄れてきてしまい、間延びしたイメージになってしまうかもしれません。

その他に、大山さんの声がいつもと違ってました。社会科見学というテーマなので元気なイメージだったのか、とてもよかったですと思います。これからも市民の為の市民が楽しめるFMであり続けてください。

(事務局) ラジオ社会科見学は初めての試みでしたが、今後も同様の企画を市内の他の事業者に広げられるよう前向きに検討していきたいと思います。そうすることで、市内の事業者のPRや地域の活性化にもつながればと考えています。ご指摘の通り、放送時間はもう少し短めでも良かったかも知れません。今後の番組制作に生かしていきたいと思います。

(委員) 好感が持てたポイントは、真岡の大企業の(株)神戸製鉄所の発電所は誰もが興味を持っている場所だと思います。ターゲットがはっきりしていてラジオだからこそ映像ではなく想像を生みながら学びを得る番組はとても面白い企画だと思いました。聞いていても聞き入ってしまう情報がとても良かった、大山パーソナリティも雰囲気作りが上手でした。神戸製鉄所のバックミュージックも良かったです。地域に住む人たちが興味を持つものをターゲットに年齢問わず楽しめる良い番組だと思います。

改善すべきポイントは、あまり改善というほどの内容は無かったように思いました。強いて上げるのであれば、説明の話もゆっくりとした活舌が良かったのですが、子ども達が聞くには少し難しい言葉が多かった気もしました。あとは和ませる笑いや、企業協賛も頂けたみたいなので生放送であればメッセージによるリスナーとのキャッチボールや一番早い回答者から企業協賛が当たるクイズなどあれば面白いかもしれませんね。(収録でしょうけど・・・)

その他に、最近、番組を視聴しているとパーソナリティの皆様が雰囲気作りの技術がすごく上がっているように思えます。余裕があると次に何が出来るのか、より一層のレベルアップで定着リスナーが一層増える事を楽しみにしております。

(事務局) 今回は地域の事業者様と上手くコラボレーションできた特別番組となりましたが、今後、コミュニティFMならではの番組作りを継続できればと思っています。制作サイドも「どういうことができるのか」という問題意識が持てた番組となり、更なる番組制作能力の向上を目指していきたいと思います。

(委員) 発電所のしくみや規模など丁寧に説明されています。私は見学しており、イメージ

できましたが、見学していない子供たちはどの程度理解できたのでしょうか？また、社会科見学の教材として、このような形でPRできたことは良かったのではないのでしょうか。一点、発電所のスケール感をイメージできるような工夫があれば、なお良かったと感じました。

(事務局) 他の委員からも指摘のあった「スケール感のイメージ」は、番組制作に携わるメンバーと共有し、どのように言語化することが、リスナーへのイメージ喚起に寄与するのか、伝わるのか大いに改善していきたいと思います。また、教材としての活用、PRなども、今後検討していきたいと思います。

② 放送番組審議会の次回開催について

(事務局) 次回の審議会は、令和4年1月11日(火)、14:00～

場所は、エフエム真岡会議室か市役所の会議室をお借りして開催予定。

(委員) 審議委員全員に書面にて連絡済。

6 審議機関の答申又は意見の概要の公表

① 自社ホームページに掲載 (<https://www.fm-moka874.co.jp/>)